業務部速報



No. 45

発行 22.12.27

JR東労組 業務部

「2023年3月ダイヤ改正について」の提案を受ける!

本日、新幹線統括本部より「2023年3月ダイヤ改正について」の提案を受けました。詳細は以下の通りです。

● 主な事項

- (1)上越新幹線の所要時間を短縮 大宮〜新潟間の速度向上を行う
- (2)上越新幹線の全列車をE7系に統一 上越新幹線にE7系を追加投入する
- (3) 北陸新幹線の所要時間を短縮 大宮〜高崎間の速度向上に伴い北陸新幹線の所要時間を短縮する

● 担務別行路数及び乗務キロ

【車堂】

ケーノク	行员	路数	全体	工水上口		
箇所名	日勤	泊	乗務枠	乗務キロ		
	現行	3	11	25	18,176.4	
東京新幹線運輸区	改正	3	11	25	17,892.0	
	増減	0	0	0	△284.4	
仙台新幹線運輸区	現行	5	19	43	32,201.1	
	改正	5	19	43	32,268.4	
	増減	0	0	0	67.3	
盛岡新幹線運輸区	現行	5	11	27	23,796.3	
	改正	5	11	27	23,777.2	
	増減	0	0	0	△19.1	
新潟新幹線運輸区	現行	5	12	29	15,862.0	
	改正	3	13	29	16,098.2	
	増減	△2	1	0	236.2	

【運転士】

箇所名			路数	全体	乗務キロ		
四///口		日勤	泊	乗務枠	本切てロ		
東京新幹線運輸区	現行	3	18	39	19,071.5		
	改正	3	18	39	19,318.3		
	増減	0	0	0	246.8		
仙台新幹線運輸区	現行	5	20	45	26,668.0		
	改正	5	20	45	26,741.7		
	増減	0	0	0	73.7		
盛岡新幹線運輸区	現行	3	17	37	25,228.9		
	改正	3	17	37	24,897.8		
	増減	0	0	0	△331.1		
新潟新幹線運輸区	現行	3	12	27	13,845.4		
	改正	3	12	27	13,832.1		
	増減	0	0	0	△13.3		

区所ごとに乗務キロの増減があるが、担当列車持ち替えで発生したもの。

● 提案箇所体制について

		現行				改正						
		変	交	乗務	务員	計	変形	交	乗務員		計	記事
		形 代	日勤	泊	āΙ	等	代	日勤	泊			
東京新幹線運輸区	管理	6	2			8	6	2			8	
	一般	12		33	29	74	12		31	29	72	
仙台新幹線運輸区	管理	5	2			7	5	2			7	
	一般	8		31	39	78	8		31	39	78	
盛岡新幹線運輸区	管理	4	2			6	4	2			6	
	一般	8		24	28	60	8		24	28	60	
新潟新幹線運輸区	管理	9	2			6	4	2			6	
	一般	9		28	24	61	9		25	25	59	

【主な議論】

- ・速度向上に対する教育は、計画的に実施していく。
- ・編成を統一することにより、輸送障害児に対応しやすくなる。
- ・波動については過去の実績を基に 算。コロナ前と比較して決めた結 果。臨時の実績等を踏まえたもの。

【乗務員行路内への「駅業務・企画業務等」の労働時間の指定について】

- ・現業機関において柔軟な働き方、業務の融合を行う観点から成長が目的。行路内に設定することで一部の社員ではなく、より多くの社員で業務を進めていくことが目的。
- 全ての行路に設定するのではなく一部の行路に設定し、効果を見て今後増やしていくか検討する。
- ・今回は乗務終了後に行うことから設定する。
- ・現段階では駅業務について新幹線統括本部の中では設定しないが、今後検討していく。
- ・企画業務をやることによって、列車に影響があってはならない。